

会計が強くなると、経営も強くなる
会計を経営に活用するまでの“3ステージ”

ステージ

③ 会計情報を 経営判断へ活用

日本人経理がない、
すべての企業様へ!



西川 和輝

(日本国公認会計士)

BBS (Thailand) Co., Ltd.
シニアコンサルタント

早稲田大学商学部在学中に公認会計士合格。卒業後、
あずさ監査法人に入所。上場、中小問わず幅広い規模・
業態の監査に従事、その経営を学び、現在に至る。

「会計の本来の目的の1つは会社の実態を数字で表現し、それを経営判断に活用することです。会計数値という確かな情報に基づき経営判断をすることで、感覚だけでない、より安定感のある経営が可能です。」

『正確かつタイムリーな経理』と、『会計情報の経営への活用』を実現するために、

乗り越えるべき 3つのステージ

現地経営者が抱える会計の課題について、Arayzでは「会計のあるべき姿」をテーマに公認会計士であるBBSタイランドの西川氏へインタビュー。

現地経営者のためのアドバイザーを3ヵ月連続で紹介する。

西川氏が挙げる、タイ会計実務の課題は大きく2点、『会計数値が不正確かつ出来上がりが遅い』そして『会計情報が経営に活用されていない』という現状だ。

「『正確かつタイムリーな経理』と、『会計情報の経営への活用』を実現するために、

会計と経営は 密接に関わっている

「会計は経営の実態を数値で表現したものであり、その数値に基づいて次の経営判断が行われるという関係です。稲森和夫氏も著書『実学・経営と会計(日経ビジネス人文庫)』において、『会計がわからず経営ができるか』と述べています。会社経営にあたっては、会計は『知らない』では済まされない世界です。」

- ① 記帳代行から
自社経理への切替え
- ② 社内不正などの
自社経理による
デメリットの克服
- ③ 会計情報の経営への
活用準備

「例えば、会社の利益率改善が目標の場合、先ずは会社の売上構造(製品種類別売価×数量)、コスト構造(原価内訳と売上高に対する比率、及び、販管費内訳と売上高に対する比率)を分析することをお勧めします。そのうえで、売価・原価・販管費をそれぞれ1%改善した際の利益率への影響をシミュレーションするなどし、その効果と難易度を勘案して費用対効果の高い部分的な絞りを絞り、改善策を考えます。そして、KPI(粗利率、仕損率など改善策の成果を測定する数値)の目標値を設定し、改善策の成果を月次でモニタリングしていきます。」

このように、会社の課題・目標に応じて会計数値を効果的に利用しながら改善策の策定と効果の測定を行っていくことで、感覚だけでなく、より安定感のある経営判断を行うことが可能です。

適切な経営判断のためには、会計情報と現場の往復が必要と私は考えます。会計は現場の鏡です。現場に異変があれば必ず会計数値に異変が現れます。会計情報から現場の異変を察知し、現場を見に行き、原因を特定する。また、現場の異変を見つけたら、それがどの程度のインパクトがあるのか月次の会計数値を分析してすぐに確認する。そのために、先ずは会計の「なんとなく」の仕組みを理解するところから始められてはいかがでしょうか。」

CFO(経理部長)を パートタイム採用

『正確かつタイムリーな経理』と、『会計情報の経営への活用』の2つの体制を構築するには、経理周りの深い知識が不可欠。しかしながら、

無料相談も
受け付けておりますので、
お気軽にご連絡ください!

方法が分からないという会社も多い。そこで、BBSタイランドが提供するのがCFO代行サービスだ。BBSの日本人会計士が月1度とといった頻度で訪問し、CFO(経理部長)としての役割を担い、会計と経営判断をつなげるための社内体制の構築を助言・実行する。予算的に日本人経理担当を採用できない、駐在させられない会社においても、訪問頻度を抑えることでより少ないコストで経理部長をパートタイム採用できるイメージだ。

「多くの企業様では日本人経理がおらず、非常に苦勞をなされていると思います。そういった企業様を支援することが私どもの使命だと思っています。我々BBSを日本から来た経理人員だと思っ



株式会社ビジネスブレイン 太田昭和

設立: 1967年8月 ※(2014年3月)
売上高: 77億16百万円<単体>/169億73百万円<連結>

BBS (Thailand) Co., Ltd.

27th Fl., Bhiraj Tower at EmQuartier, Unit 2701,
689 Sukhumvit Rd., Bangkok 10110

お問い合わせ: TEL:099-009-5301 (西川)

E-mail:knishika@bbs.co.jp HP:www.bbs.co.jp/th